

土の恵み、水の恵み

温暖な気候と肥沃な土、豊富で良質な地下水が1年を通して城陽にさまざまな農産物をもたらしてくれます。

「城陽の農業」



梅

南東部に広がる青谷梅林では城陽特産の「城州白」を中心に、年間約100トンが生産されています。



寺田イモ(サツマイモ)

荒州といわれる砂地で栽培され、「栗より甘い」と親しまれています。



茶(てん茶)

木津川沿いに広がる茶畑で栽培。抹茶の原料となるてん茶が生産されています。



花しょうぶ

「市の花」である花しょうぶは、年間約100万本を出荷。日本の主な産地の一つに数えられています。



カラー

城陽の豊富で良質な地下水を利用して生産されるカラーは、結婚式のブーケなどによく使用されます。



イチジク

昭和初期から栽培がはじめられ、毎年約450トンを出荷。京都市場で約90パーセントのシェアを占めています。

城陽では、過去の木津川の洪水により上流から栄養たっぷりの泥や砂が運ばれてきました。その特徴的な肥沃な土地と平均気温16度という温暖な気候、そして良質で豊富な地下水を生かした農産物の生産が行われています。

木津川沿いでは、茶や寺田イモ、イチジクが栽培され、南部地域では梅などの農産物が育てられています。また、豊富で良質な地下水を利用した花しょうぶやカキツバタ、

カラー、花ハスなどの湧水花卉の栽培が盛んです。これらは、いずれも市の特産物となっています。

これらの特産物は、市内にある「城陽旬菜市直売所」などで販売を行うなど、地産地消にも取り組んでいます。

また、良質で豊富な地下水は、花卉に限らずジュンサイや藻などを含めた水生植物の栽培にも適しています。

Our Agriculture

Blessings of Soil and Water

Joyo is blessed with a temperate climate, fertile land, and an abundance of high-quality groundwater that together enrich our many agricultural commodities year-round.

조요의 농업

땅의 은혜, 물의 은혜

온난한 기후와 비옥한 땅, 풍부한 양질의 지하수가 1년에 걸쳐서 조요의 여러 농작물을 수확하게 해줍니다.



01 梅の収穫 02 梅の天日干し 03 花しょうぶ 04 カキツバタ 05 茶摘み 06 てん茶を石臼で挽いて抹茶に
07 イモ掘り体験 08 イチジクの収穫 09 カラーの収穫 10 城陽旬菜市直売所